

備中産ぶどうブランド力向上対策事業

1 現状

(1) 備中地域のぶどう生産状況

関西は備中地域産ぶどうの半数が出荷されるほか、関西に出荷されるぶどうの7割が備中地域産が占める最重要市場。

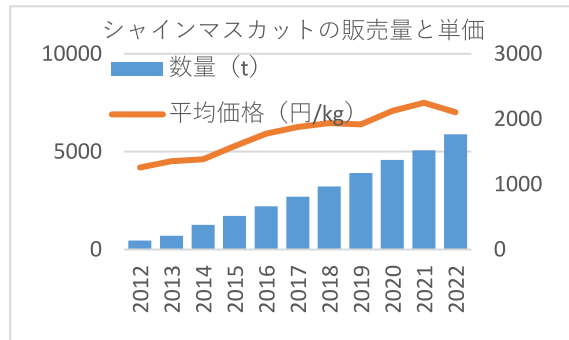
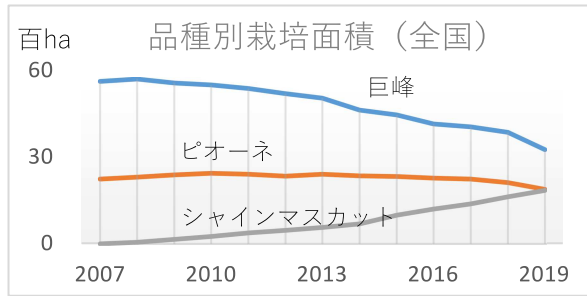
2022年産 ぶどう出荷量 t(%)

	総出荷量	関西市場	関西/全体
全県	5,419	2,359	44%
備中地域	3,463	1,720	50%
備中/全県	64%	73%	

全農おかやま出荷実績

(2) シャインマスカットの単価推移

・全国的にシャインマスカット面積が増加。2022年は前年単価を下回った。



2 取組内容

他産地に負けないブランド力、PRの強化が必要

小売バイヤー・仲卸と生産者の意見交換

産地見学

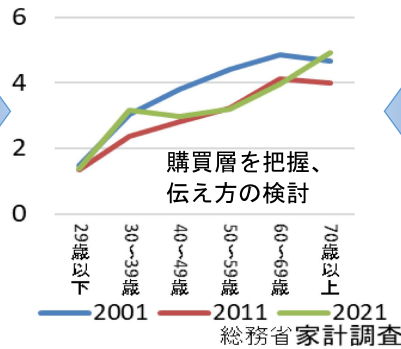
生産者の技術・こだわりを伝える。



実需者のニーズを直接ヒアリング

小売店等と連携した販売促進活動の実施 (百貨店等)

ぶどう 年代別年間購入頻度



百貨店での大規模フェア
例) 和歌山県白桃 (阪急梅田7/6~12)

販売を意識したモノづくり



生産者と小売りのタッグ

ターゲットに向けたPR



インフルエンサーマーケティング

テレビ、ラジオ、新聞での
メディアキャラバン

高級路線での販路拡大による所得の向上・供給力の強化